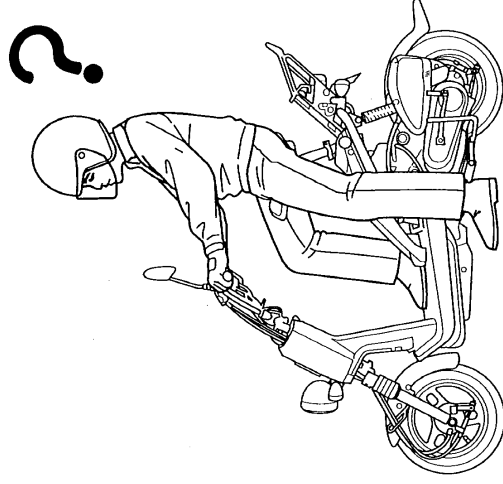


《オーバーヒートの処置手順》

1. メインスイッチでエンジンを止めます。
ラジエーターカバーに異物等の付着がないか、確認します。異物等がある場合は取り除いてください。
メインスイッチがOFFの状態ではエンジンが冷えるのを待ちます。
2. エンジンが冷えてから、リザーバタンクの冷却水量を確認します。(46 ページ参照)
冷却水が不足していたら、リザーバタンクに補給してください。(46 ページ参照)
3. ラジエーターホースなどを点検し、水漏れがないか確認します。
 - 水漏れがある場合：
エンジンをかけず、Honda 販売店にご相談ください。
 - 水漏れがない場合：
走行可能です。ただし、異常が再発するときは、Honda 販売店にご相談ください。
4. 異常が再発しない場合でも、なるべく早く Honda 販売店で点検を受けてください。

ご使用中に万一故障した場合は、お買いあげ販売店もしくは最寄りのHonda販売店へお気軽にお申しつけください。

エンジンがかからない。
走行中に止まってしまおう。



- こんなときは、Honda販売店に持ち込む前に、次のことを調べてみましょう。
- ガソリンが入っていますか。
燃料残量警告灯が点灯していたらガソリンを補給してください。
 - エンジンのかけかたは正しいですか。
(エンジンのかけかたは、24 ページ参照)